

江別市が目指す「自立」及び「自立支援」

江別市が目指す「自立」とは

- ・ 満足感、達成感や楽しみをもつ（意欲）。
- ・ 何かの手を借りながら、不安なくやりたいことができる（能力）。
- ・ 何らかの役割をもって自分らしく生きる（自分らしさ）。
- ・ 自分らしくいること、意欲をもつこと、能力を発揮できることが相互に作用しあい、自己実現が可能になる（自己実現）。
- ・ 要介護状態等になっても、地域とつながりながら生活できる（地域）。
- ・ 個人として尊重される（尊厳）。
- ・ 心身ともに健やかに日常生活を営む（健康）。
- ・ 地域とのつながり、個人の尊厳、健康なことが、自立の基盤である（基盤）。

江別市が目指す「自立支援」とは

- ・ 本人の意向、人生観、価値観、能力などに応じて、その人らしい日常生活を営むことができるように支援する（自己実現の支援）。
- ・ 本人が望む生活を自分で決められるように支援する（自己決定の支援）。
- ・ 本人の意思の推定が困難な場合は、本人の心身の健康や最善の利益を尊重する（尊厳の尊重）。
- ・ 本人のやりたいことを、本人、家族、地域の方、支援者が一緒にみつける（課題分析）。
- ・ 本人のやりたいことを、本人、家族、地域の方、支援者が一緒に計画する（目標設定）。
- ・ 本人のやりたいことを、本人、家族、地域の方、支援者が一緒に行う（チームアプローチ）。
- ・ 本人のやりたいことを、本人、家族、地域の方、支援者が一緒に悩む（評価）。

江別市が目指す「自立」及び「自立支援」について

江別市地域包括支援センター主任ケアマネジャー部会では、江別市で暮らす高齢者の方の支援において、その人らしい「自立」の姿を本人、家族及び支援関係者が共有できているのかという疑問から、誰もがわかりやすくイメージできるように、「自立」及び「自立支援」を言語化した文章を作成しました。

本人、家族及び支援関係者が一緒に考える道しるべとして活用していただければ幸いです。

～言語化の完成までの経緯～

◎主任ケアマネジャー部会として以下のことに取り組みました。

- ・高齢者や市内事業所へ「あなたの考える自立とは」「そのために何を大事に（支援）しているか」のインタビューを実施。
- ・「自立」「自立支援」について言語化するプロジェクトチームを立ち上げ、市内ケアマネジャーをはじめとしたリハビリテーション職や薬剤師など各種専門職とともに、「言語化案」を作成。
- ・言語化案を ONE ぴーすの会事例検討会や自立支援型地域ケア会議で試験的に活用。
- ・活用する中で多く寄せられた意見から、「言語化の活かし方」や「重度の方への自立支援」について研修会を開催。
- ・言語化案について、市内の職能団体へ意見を求め、集約した意見を基にプロジェクトチームにて考え方を整理。

令和4年11月24日、「江別市が目指す『自立』及び『自立支援』」が完成しました。

活用例

- ・日々の実践の振り返りに…
- ・目標の設定に迷った時に…
- ・ケア会議で議論が行きづまった時に…
- ・新入社員のオリエンテーションに…
- ・新規に契約の時、ご利用者様やご家族と一緒に…



※デスクマットの下など、目に入るところに掲示してご活用ください。